

経営比較分析表／団体全体（令和5年度決算）

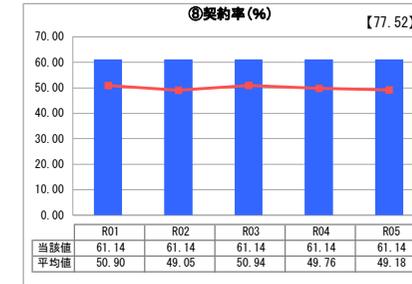
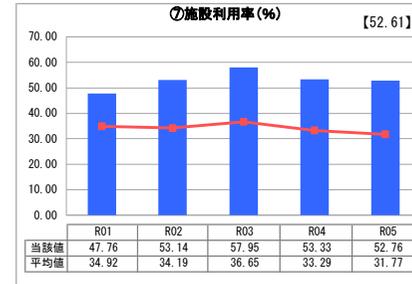
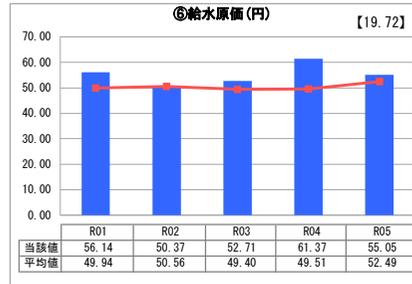
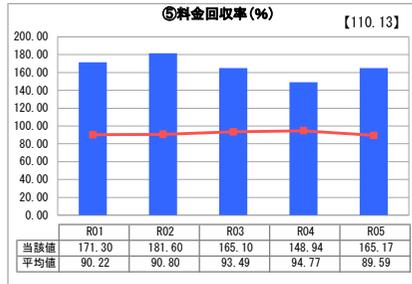
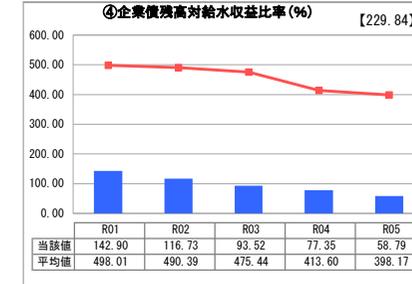
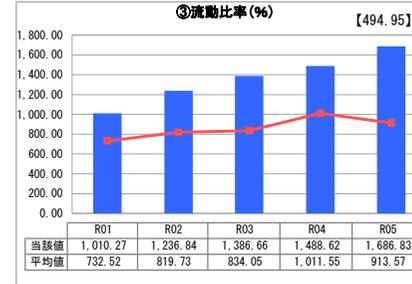
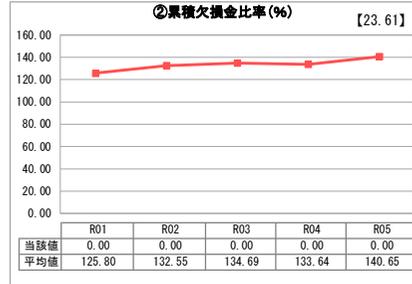
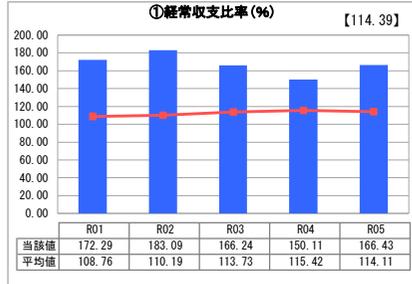
岩手県 一関市
【事業概要】

業務名	業種名	現在配水能力(合計)(m ³ /日)	類似団体区分	施設数	1日平均配水量(m ³)
法適用	工業用水道事業	2,100	極小規模	1	1,108
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	給水先事業所数	契約水量(m ³ /日)	管理者の情報	
-	90.5	2	1,284	非設置	

グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率
類似団体等と比較して高い水準にあり、安定した収益を確保しています。

② 流動比率
100%を大きく上回る水準を維持しており、短期的な債務に対する支払能力を有しているといえます。

③ 企業債残高対給水収益比率
類似団体等との比較において低い数値で推移しており、当面、施設更新に伴う企業債発行の見込みもないことから、今後も減速する見通しです。

④ 料金回収率
100%以上の数値で推移しており、給水収益で経常費用を賄うことができているため、経営の健全性は保たれていると認識しています。

⑤ 給水原価
類似団体等の平均値並みの数値となっています。料金回収率が100%を上回っているため、経営の健全性は保たれていると認識しています。

⑥ 施設利用率
類似団体との比較では高い数値を示しているものの、施設能力の5割程度が遊休状態となっていることから、施設更新時にダウンサイジングを検討していきます。

⑦ 契約率
契約水量を踏まえた施設規模としており、類似団体との比較では高い数値となっております。

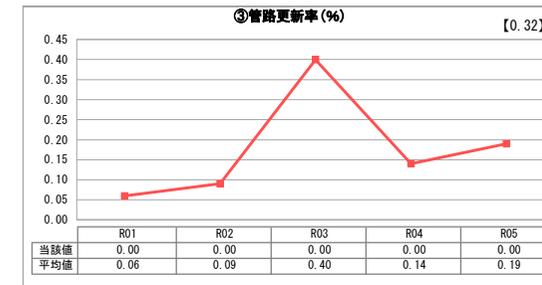
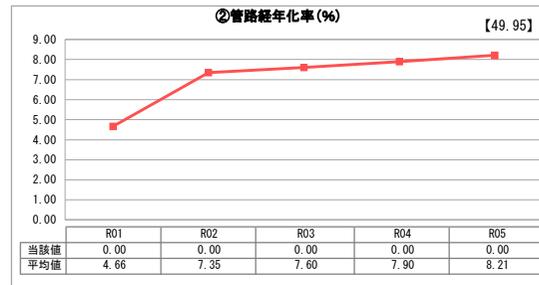
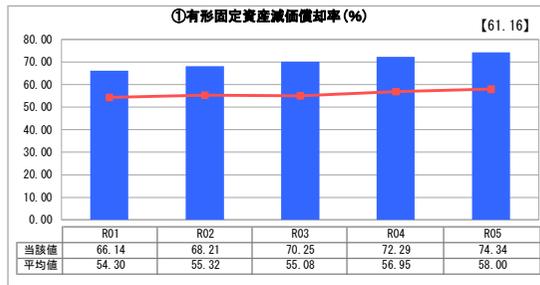
2. 老朽化の状況について

① 有形固定資産減価償却率
経年で数値の上昇がみられるため更新財源の確保に努めていきます。

② 管路経年比率
耐用年数を経過した管路はありません。

③ 管路更新率
耐用年数を経過した管路がないため更新工事を行っていません。

2. 老朽化の状況



全体総括

健全な経営状態を維持していますが、昭和62年1月の供用開始から30年以上経過しており、今後は施設の大規模更新に向けた検討が必要となってきます。

将来の水需要の動向を見極め、ダウンサイジングを含めた施設更新の検討と計画的な資金確保に努めていきます。